

# エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	パシフィックパワー株式会社 代表取締役 合津 美智子
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区神田錦町三丁目22番地 テラススクエア16階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 弊社は主に、工場やオフィスビルといった大口需要家などへの電力小売事業を実施しています。</p> <p>・自治体と共同で地域新電力会社(自治体PPS)を設立し、地域活性化、地方創生を目的にした電力小売事業を展開する支援を実施しています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	中央給電部	
	連絡先	電話番号	03-5244-5423
		ファクシミリ番号	03-3296-0543
		電子メールアドレス	contact@pacific-power.co.jp
公表の 担当部署	名称	中央給電部	
	連絡先	電話番号	03-5244-5423
		ファクシミリ番号	03-3296-0543
		電子メールアドレス	contact@pacific-power.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://pacific-power.co.jp/		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	<input type="checkbox"/> その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	0	2

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.338	0.328	100%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.540	0.495	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

2016年より太陽光発電所より電源の調達をしています。  
 今後は、FITを活用しない太陽光発電の導入やクレジット購入によるCo2削減に取り組みます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	107	41.95%	2,659	38.65%
(FIT電気)	107	41.95%	2,659	38.65%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーによる発電所からの調達。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、未利用エネルギー等の電気の調達はしていません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有していません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・弊社が電力供給する需要者に対して、運用面での省エネルギー対策をアドバイス、コンサルティングすることを検討中です。
- ・親会社(都内。弊社が電力供給する建物に入居)のエネルギーコンサルティングを実施しています。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・自治体の省エネ、エネルギーの効率利用を支援する事業を行っております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社長谷工アネシス 代表取締役社長 木下 寛
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	〒105-8507 東京都港区芝2-32-1

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、卸電力供給者から電力を購入し、マンション共用部等の電力自由化対象の需要家への電力小売事業を行っています。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	スマートマンション事業部	
	連絡先	電話番号	03-6837-1552
		ファクシミリ番号	03-3456-6719
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	スマートマンション事業部	
	連絡先	電話番号	03-6837-1552
		ファクシミリ番号	03-3456-6719
		電子メールアドレス	

## 第2号様式 その2

### (4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問合せの際は、メール・FAX等により対応致します。			

### 2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.20

### 3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.532	100%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.521	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・バランシンググループとして、契約している発電所では、可能な限り、熱効率が向上する供給パターンを採用しました。
- ・バランシンググループとして、排出係数の良い発電者・事業者からの調達に努めました。
- ・バランシンググループとして、大規模な石炭火力発電所からの電力調達を開始したため、排出係数が想定より悪くなりました。

### 4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・前年度の電気の調達元の再生可能エネルギー利用率は36.85%(FIT電気利用率は14.27%)でした。
- ・バランシンググループとして、現時点では、自社等発電所において、再生可能エネルギーによる発電はありません。
- ・バランシンググループとして、再生可能エネルギーによる発電所からの余剰電力利用(購入)、FIT電気の購入の推進に努めました。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・前年度の電気の調達元の未利用エネルギー利用率は1.57%でした。
- ・バラシンググループとして、比較的大きな規模の清掃工場からの余剰電力の調達ができました。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・バラシンググループとして、現状、自社・子会社にて発電設備を保有しておりません。
- ・バラシンググループとして、契約している発電所で、こちらの要望で供給パターンが指定できる発電所では可能な限り、熱効率が向上する供給パターンを採用するよう努めました。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・省エネ意識の向上、需要家に対して節電の呼びかけを行っています。
- ・お客様の省エネ意識に貢献できるようにホームページ等で電力使用量等のデータの提供を開始しました。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・本社での対策として、夏場のエアコン設定温度上げなど、節電に努めました。
- ・会社としては、自動車を保有せず、温室効果ガスの削減に努めました。
- ・オフィス内のPCについて、パワーセーブを励行しました。
- ・室内照明について、不要時は消灯するよう努めました。

# エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	パナソニック株式会社 代表取締役社長 津賀 一宏
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	大阪府門真市大字門真1006番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・弊社は、2005年6月より本字号を開始し、主に自社グループの工場やオフィスビルへの電力供給を行っています。</li> <li>・都内への電力供給開始は、2008年4月です。</li> <li>・また、2016年1月には小売電気事業者の登録を完了しました。(登録番号:A0136)</li> </ul>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	グローバル調達社 原材料トレーディングセンター 銅・アルミ・エネルギー部 エネルギー課	
	連絡先	電話番号	06-6937-7520
		ファクシミリ番号	06-6937-7229
		電子メールアドレス	citd.gm-jepx@gg.jp.panasonic.com
公表の 担当部署	名称	グローバル調達社 原材料トレーディングセンター 銅・アルミ・エネルギー部 エネルギー課	
	連絡先	電話番号	06-6937-7520
		ファクシミリ番号	06-6937-7229
		電子メールアドレス	citd.gm-jepx@gg.jp.panasonic.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署へ問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	4	5

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.379	0.365	
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	0.360	0.419	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.423	0.572	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<ul style="list-style-type: none"> <li>他の化石燃料に比べて環境負荷の低い天然ガス発電所から主な電力を調達し、東京電力管内の電力供給に充当しました。</li> <li>また、太陽光発電所からの電力買取を拡大し、再生可能エネルギー由来の電力が増加しました。</li> <li>これらにより、前々年度0.379から前年度0.365に約4%原単位が向上しました。</li> </ul>
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	952	9.06%	3,982	29.67%
(FIT電気)	952	9.06%	3,982	29.67%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、自社発電所として再生可能エネルギーによる発電はありませんが、低圧および高圧の太陽光発電所からの調達を拡大しました。
---



## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーで発電された電力の調達を検討していきます。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・自社火力発電設備なし

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・各月の電気料金請求時に、電気使用実績のうちの昼間電力量を明記し、電力需給バランスを意識したエネルギー管理の一助としてお知らせしています。
- ・環境省や経済産業省、また東京都の環境関連政策に関する情報収集に努め、需要家に提供していきます。
- ・弊社太陽光発電システムを需要者にも提案していきます。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・京都メカニズムの活用について調査、検討を行っていきます。
- ・必要に応じ、京都メカニズム活用およびCO2クレジット獲得を検討していきます。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社パネイル 代表取締役 名越達彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエア ウェストタワー19F

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者として、沖縄県を除く全国において電気供給を行っております。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	事業企画部	
	連絡先	電話番号	03-6880-9255
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	<a href="mailto:pps-dev@panair.jp">pps-dev@panair.jp</a>
公表の 担当部署	名称	事業企画部	
	連絡先	電話番号	03-6880-9255
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	<a href="mailto:pps-dev@panair.jp">pps-dev@panair.jp</a>

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあった際に報告書を提出します。			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	1.39

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.589	
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.553	
			100%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・排出クレジットの活用含め、排出係数の削減に取り組んでおります。
----------------------------------

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・無し
-----

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・無し

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現状では発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・顧客マイページにて電気の使用量を「見える化」しており、電気使用量の抑制を促進しております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・無し

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ハルエネ 代表取締役 神山仁志
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	〒171-0014 東京都豊島区池袋2-36-1

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	電力小売事業とその付帯事業。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	エネルギー企画課	
	連絡先	電話番号	03-6773-4714
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	<a href="mailto:info@haluene.co.jp">info@haluene.co.jp</a>
公表の 担当部署	名称	エネルギー企画課	
	連絡先	電話番号	03-6773-4714
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	<a href="mailto:info@haluene.co.jp">info@haluene.co.jp</a>

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にて適宜開示致します。			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	—	0

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	—	0.547	100%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	—	—	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	—	0.511	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー等のCO<sub>2</sub>排出係数の低い電源調達を検討しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	—	—	0	0.00%
(FIT電気)	—	—	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー電源からの電力調達を検討しました。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
—	—	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点、未利用エネルギーの利用は検討しておりません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社では火力発電所は保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家自身が使用電力量が見える化できるシステムを推進致します。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

ペーパーレス会議、エアコンの設定温度を上げる等 地球温暖化対策に取り組んでまいります。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社バルシステム電力 代表取締役社長 杉原 学
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区大久保2-3-4 新宿出光ビル3階

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none"><li>・生活協同組合であるバルシステムグループの需要家(店舗・配送センター等)と、バルシステムの会員生協組合員へ電力小売事業を展開しております。</li><li>・弊社の100%子会社にて、太陽光の発電事業(4基・計1,563kW)を展開しています。</li><li>・電源に関しては、脱原発の立場で、地域社会の経済にも有益になるような再生可能エネルギー(太陽光、小水力、バイオマス等)を調達し、拡大を図ります。再生可能エネルギーによる持続可能な社会を目指しています。</li></ul>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	新電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-6205-6688
		ファクシミリ番号	03-3200-6135
		電子メールアドレス	shindenryoku@pal.or.jp
公表の 担当部署	名称	同上	
	連絡先	電話番号	同上
		ファクシミリ番号	同上
		電子メールアドレス	同上



第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署への問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	1	1.25

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.079	0.136	
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	0.002	0.000	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.476	0.749	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

太陽光、小水力、バイオマス等の再生可能エネルギーにより発電した電力に特化して調達を進めていきます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	5,144	77.11%	11,157	100.00%
(FIT電気)	5,144	77.11%	11,157	100.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

弊社の100%子会社にて、太陽光の発電事業(4基・計1,563kW)を展開しており、他社所有の発電所も含め、FIT電気(再生可能エネルギー)を11,461kW調達しています。  
●内訳  
バイオマス:6,445kW  
小水力 :1,322kW  
太陽光 :3,694kW

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
1,150	17.24%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

該当なし

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

該当なし

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

検針票や請求書にCO2排出係数を表示するなど、地球温暖化対策推進のための情報提供をします。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・夏はクールビズ、冬はウォームビズを採用しており、定着しております。
- ・不要時のパソコン電源のOFF等節電に努めており、定着しております。

# エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	パワーシェアリング株式会社 代表取締役 八木 敏之
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	千葉県旭市イ-2815番地2 東総リージェンシービル3階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>【事業の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 小売電気事業立ち上げ支援</li> <li>● 電気事業に係る各種業務代行                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 需給管理業務代行</li> <li>・ 電源調達代行</li> <li>・ 料金請求業務代行</li> </ul> </li> </ul>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	運用サポート部	
	連絡先	電話番号	0479-85-7678
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	<a href="mailto:info@power-sharing.co.jp">info@power-sharing.co.jp</a>
公表の 担当部署	名称	運用サポート部	
	連絡先	電話番号	0479-85-7678
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	<a href="mailto:info@power-sharing.co.jp">info@power-sharing.co.jp</a>

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年12月01日 ~ 2018年07月31日		
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	パワーシェアリング株式会社 本社
		所在地:	千葉県旭市イ2815番地2
		閲覧可能時間	9時~17時
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
	<input type="checkbox"/> その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.543	100%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.508	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

昨年度、低圧1施設のみの供給で、実際に排出係数の考慮までは至りませんでした。一定量の供給を担うことになれば、積極的に再生可能エネルギーの導入を図り、CO<sub>2</sub>排出量の低減に努めなければならないと留意しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

該当なし

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

該当なし

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

該当なし

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

ピーク時の電気の使用抑制を依頼し、使用量削減に努めていただきましたので、多少の効果があったものと思います。将来的には、ピークシフト、デマンドコントロールを考慮した料金メニューの作成を検討しておりますが、まだ検討の段階に留まっているところです。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

供給側の対策として、再生可能エネルギーの利用が求められることは承知しておりますが、現状は需要に限られるため、具体的な導入の検討には至っていないのが実情です。ただし、買取のプロセス等についてはすでに理解しているところです。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	東日本電力株式会社 代表取締役 青山昌広
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング4F

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者として、沖縄県を除く全国において電気供給を行っております。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社パネイル事業企画部	
	連絡先	電話番号	03-6880-9255
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	<a href="mailto:pps-dev@panair.jp">pps-dev@panair.jp</a>
公表の 担当部署	名称	株式会社パネイル事業企画部	
	連絡先	電話番号	03-6880-9255
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	<a href="mailto:pps-dev@panair.jp">pps-dev@panair.jp</a>

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあった際に報告書を提出します。			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.60

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.499	100%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.463	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・排出クレジットの活用含め、排出係数の削減に取り組んでおります。
----------------------------------

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・無し
-----

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・無し

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現状では発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・顧客マイページにて電気の使用量を「見える化」しており、電気使用量の抑制を促進しております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・無し



## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	日立造船株式会社 取締役社長 谷所 敬
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	大阪市住之江区南港北1-7-89

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 当社は原則高圧以上の需要を対象とした小売電気事業を行っています。</p> <p>・発電事業 当社は茨城に約23万kWのLNG火力を有しておりますが、これらは他の電力会社へ卸販売しております。 当社小売電気事業には廃棄物発電より調達した電力で運用しています。</p> <p>・その他 お客さま専用WEBページを設けて各種情報を提供しています。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	環境事業本部 小売電気事業室	
	連絡先	電話番号	03-6404-0832
		ファクシミリ番号	03-6404-0839
		電子メールアドレス	<a href="mailto:hitzpps@mml.is.hitachizosen.co.jp">hitzpps@mml.is.hitachizosen.co.jp</a>
公表の 担当部署	名称	環境事業本部 小売電気事業室	
	連絡先	電話番号	03-6404-0832
		ファクシミリ番号	03-6404-0839
		電子メールアドレス	hitzpps@mml.is.hitachizosen.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2017年08月01日	～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	日立造船株式会社	
		所在地:	東京都品川区南大井6-26-3	
		閲覧可能時間	平日 9:00～17:00	
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
		入手方法:		
	<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.04

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.131	100%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	0.000	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.378	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電源構成(全国ベース)の80%超を廃棄物発電より調達 Jクレジットの利用により温対法に基づく調整後CO <sub>2</sub> 排出係数の低減
---

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	134	40.88%
(FIT電気)	-	-	27	8.37%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電源構成(全国ベース)の80%超を廃棄物発電より調達
----------------------------

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	133	40.43%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電源構成(全国ベース)の80%超を廃棄物発電より調達

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

2号設備:48.8%(LHVベース)  
3号設備:46.8%(LHVベース)

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客さま専用ホームページを通じて省エネ誘導情報の発信(デマンドの見える化、管理使用量超過メール発信等)を行っています。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・アドプトフォレスト活動に参加
- ・環境・社会報告書の発行
- ・ウォームビズ・クールビズ
- ・廃棄物発生量削減、リサイクル率向上

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社V-Power 代表取締役 小室 正則
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都品川区東品川3-6-5

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 弊社は、オフィスビルといった大口需要家など電力自由化対象事業所への小売を目的とした発電事業を実施します。</p> <p>・発電事業 小売電気事業実施のために、親会社「株式会社バイテックホールディングス」にて、メガソーラー発電所を所有しております。バイオマス、水力といった再生可能エネルギーについても開発を検討中。 関係会社「株式会社おたローカルエナジー」にて、ガスエンジンを所有しており、需給逼迫時等に(需要の増減あるいは自然エネルギーの増減に対し)活用しております。</p> <p>・その他 地域小売電気提案をはじめ自治体のエネルギー地産地消サポートをすすめてまいります。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社V-Power	
	連絡先	電話番号	03-3458-4745
		ファクシミリ番号	03-5479-1535
		電子メールアドレス	vp.center@v-power.co.jp
公表の 担当部署	名称	株式会社V-Power	
	連絡先	電話番号	03-3458-4745
		ファクシミリ番号	03-5479-1535
		電子メールアドレス	vp.center@v-power.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあれば提示致します。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	0	21

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.246	0.474	
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	0.467	0.454	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.597	0.534	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・太陽光発電所からの受電を主として、CO<sub>2</sub>排出係数の削減に努めております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,310	68.71%	7,851	18.00%
(FIT電気)	1,310	68.71%	7,851	18.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・再生可能エネルギーの弊社買取量(全国)は85,049千kWhになり、都内での利用量は7,851千kWhになります。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・未利用エネルギーによる発電した電気の購入はありませんでした。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

子会社「株式会社おおたローカルエナジー」にて、ガスエンジン(×3)を所有しており、稼動の際には定格出力に近い出力を維持させることで、熱効率の向上を図る。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・弊社親会社の株式会社バイテックホールディングスでは、都内の顧客に対し、省エネ製品の情報提供を行っております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・弊社親会社の株式会社バイテックホールディングスでは、ISO14001を維持しており、「全社員の力で地球温暖化を防ごう」のローガンのもと、CO2排出量の削減を実施中。  
具体的には、電気代の削減・廃棄物の削減や、社有車の保有台数を削減し、ガソリンの使用量を減らすなど行っております。毎年削減結果を社員に対し公表し、更なる地球温暖化防止に向かって社員が一丸となって取り組んでおります。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	ふくのしま電力株式会社 代表取締役 渡辺 正博
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	〒963-8001 福島県郡山市大町一丁目3番15号 ラ・ブラド駅前3階

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、飲食店や小売店、一般家庭といった需要家への小売を目的とした電力小売事業を実施しています。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	管理部	
	連絡先	電話番号	03-6893-1300
		ファクシミリ番号	03-6893-2700
		電子メールアドレス	<a href="mailto:denryoku@fukunoshima.co.jp">denryoku@fukunoshima.co.jp</a>
公表の 担当部署	名称	同上	
	連絡先	電話番号	同上
		ファクシミリ番号	同上
		電子メールアドレス	同上

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	関係部署に問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.528	100%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.492	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前年度の取組実績はございません。
------------------

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0%
(FIT電気)	-	-	0	0

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度の取組実績はございません。
------------------



## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度の取組実績はございません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有していません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

前年度の取組実績はございません。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

冷暖房設備の適温での利用、自動車の適正な利用をしています。

# エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	プレミアムグリーンパワー株式会社 代表取締役 八田 幹人
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内三丁目1番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■電力小売事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・弊社は、工場や業務用施設・オフィスビルなどといった事業者への電力小売事業を実施しています。</li> <li>・2010年4月より事業を開始しました。</li> </ul> <p>■発電事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親会社である出光興産(株)が、再生可能エネルギーを利用した発電事業を行っています。</li> <li>・風力発電事業者である二又風力開発(株)へ出資しています。</li> <li>・門司、姫路、小名浜に太陽光発電所を建設し、運転しています。</li> <li>・土佐グリーンパワー(株)に出資し、バイオマス発電所を建設して、2015年4月より運転開始致しました。</li> <li>・福井グリーンパワー(株)に出資し、バイオマス発電所を建設して、2016年4月より運転開始致しました。</li> <li>・出光大分地熱(株)滝上事業所の地熱バイナリー発電所が、2017年3月より運転を開始致しました。</li> <li>・当社は、二又風力開発(株)および土佐グリーンパワー(株)、福井グリーンパワー(株)、出光興産(株)太陽光発電所、出光大分地熱(株)滝上事業所からの電力を調達しております。</li> </ul>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	出光グリーンパワー株式会社 管理部 ※プレミアムグリーンパワー(株)の業務委託先	
	連絡先	電話番号	03-3213-9397
		ファクシミリ番号	03-3213-3654
		電子メールアドレス	igp@idemitsu.com
公表の 担当部署	名称	出光グリーンパワー株式会社 管理部 ※プレミアムグリーンパワー(株)の業務委託先	
	連絡先	電話番号	03-3213-9397
		ファクシミリ番号	03-3213-3654
		電子メールアドレス	igp@idemitsu.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署に問合せ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.29	0.74

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.012	0.032	
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	0.001	0.000	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.303	0.586	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

調達した電力のほぼ全量を、風力・バイオマスなどの再生可能エネルギーを利用して発電した電力、および未利用エネルギー等を利用して発電した電力とし、排出係数が極めて低い電力の供給を行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	18,952	79.12%	26,615	100.00%
(FIT電気)	17,820	74.39%	25,024	100.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- 下記の通り、親会社である出光興産(株)の再生可能エネルギー発電所から電力を調達しました。  
[風力] 二又風力開発(株)、[バイオマス] 土佐グリーンパワー(株)
- [太陽光] 出光興産(株)姫路、門司第一・第二、小名浜発電所、
- [地熱] 出光大分地熱(株)滝上事業所
- ・2016年度新たに、出光大分地熱(株)滝上事業所(地熱バイナリー)、いぶき水力発電(株)(水力) 調達を開始しました。
- ・2017年度においても既に東京発電(株)古都辺水力発電所からの調達を開始しています。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
4,714	19.68%	1,759	7.71%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

清掃工場でのごみ処理に伴い発生する熱を利用した発電による電力を積極的に調達しました。再生可能エネルギーの利用を優先したため、利用量と利用率はともに低下しました。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・自社では火力発電所を保有しておりませんが、親会社である出光興産(株)が運転にかかわる火力発電所については以下の通りです。
  - ・未利用木材専焼の木質バイオマス発電所である土佐グリーンパワー(株)においては、未利用材を効率よく安定的に燃焼させるべく改善に取り組んでいます。
  - ・出光興産(株)徳山事業所では、石油化学製品の製造過程で排出されるオフガスを燃焼させ発電することで化石エネルギーの使用量を削減しております。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・国や東京都の環境政策に関する情報収集に努めています。
- ・需要家訪問時に、政策の動向や制度について説明を行っています。
- ・お客様が電力の使用状況を確認し省エネへの取組に活用できるように、専用サイトによる情報サービス(出光グリーンネット)を提供しています。
- ・電気事業低炭素社会協議会に加入して、電力業界の一員として実効性のある地球温暖化対策を推進してまいります。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

親会社である出光興産(株)とともに、以下の取組をしています。

- ・夏はクールビズ、冬はウォームビズを採用しています。
- ・オフィスの空調は、夏29.0℃、冬20℃の設定とし、省エネを図っています。
- ・昼休み時の消灯、不要時のパソコン電源OFF等節電に努めています。
- ・印刷物は両面印刷・縮小印刷を基本とし、紙の節約による森林資源の保護を促進しています。

# エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ベイサイドエナジー 代表取締役 森田 健次
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区銀座六丁目15番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発電事業 千葉県市原市にガス火力発電所(10.8万kW)を保有・運営し、小売り電気事業者等へ電力を供給しています。</li> <li>・小売電気事業 2013年10月より自社発電所等の電力を活用し東京電力エリアで小売事業を行っています。</li> </ul>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	総務担当	
	連絡先	電話番号	03-5565-4446
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	<a href="mailto:bse@bayside.co.jp">bse@bayside.co.jp</a>
公表の 担当部署	名称	総務担当	
	連絡先	電話番号	03-5565-4446
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	<a href="mailto:bse@bayside.co.jp">bse@bayside.co.jp</a>

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	株式会社ベイサイドエナジー		
		所在地:	東京都中央区銀座六丁目15番1号		
		閲覧可能時間 9:30-17:00			
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	お問い合わせ頂ければメール・FAX等に対応致します。			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	11	11

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.494	0.557	
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	0.404	0.964	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.500	0.522	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

CO2排出係数低減と経済性のバランスを考慮しながら最適な電源構成を検討しています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績はございません。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績はございません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社のガス火力発電所(千葉県市原市)はコンバインドサイクル方式を採用しており、高い効率を実現しています。ガスタービン(空気圧縮機部)の洗浄による効率の維持、補機の運用方法見直しによる所内動力の削減(効率向上)に取り組んでいます。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

問い合わせのあった需要家に対して、詳細な電力使用量データやCO2排出係数の情報提供を行っています。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

自社発電所におけるエネルギー使用を抑制するため不要な照明・空調をこまめに消し空調の温度設定を省エネ推奨温度にするなどの施策を進めています。

また、社有車としてリースしている車をエコカーにしています。

その他、環境教育として「省エネ」、「地球温暖化防止」に関する環境学習DVDにより発電所員に対して啓発活動をおこなっています。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	北陸電力株式会社 代表取締役社長 社長執行役員 金井 豊
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	富山県富山市牛島町15番1号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>○小売電気事業 1951(昭和26)年創業以来、北陸エリアのお客さまに電力販売を行っております。2016(平成28)年から、電力小売全面自由化に合わせて、首都圏エリアで電力販売を開始しております。</p> <p>○発電設備(2016年度末)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水力発電所       :131か所 1,924千kW</li> <li>  火力発電所       :6か所 4,400千kW</li> <li>  原子力発電所     :1か所 1,746千kW</li> <li>  新エネルギー   :4か所 4千kW</li> </ul> <p style="text-align: center;">&lt;合計&gt; 142か所 8,074千kW</p> <p>○その他 電気事業以外に熱供給事業、ガス供給事業、電気通信事業などを展開しております。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	北陸電力株式会社 エネルギー営業部エネルギー営業推進チーム	
	連絡先	電話番号	076-441-2511
		ファクシミリ番号	076-405-0124
		電子メールアドレス	yoihokuriku@rikuden.co.jp
公表の 担当部署	名称	北陸電力株式会社 エネルギー営業部エネルギー営業推進チーム	
	連絡先	電話番号	076-441-2511
		ファクシミリ番号	076-405-0124
		電子メールアドレス	yoihokuriku@rikuden.co.jp



## 第2号様式 その2

### (4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署にて適宜開示			

### 2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	—	6.32

### 3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	—	0.596	100%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	—	0.761	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	—	0.579	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能エネルギーの開発に着実に取り組み、一層の電源多様化による低炭素社会の実現に貢献しました。</li> </ul>
--

### 4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	—	—	1,786	16.83%
(FIT電気)	—	—	222	2.09%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>北陸電力グループの日本海発電(株)がテクノポート福井(福井県坂井市)において風力発電所の建設を進めてきました。三国風力発電所(2017年1月運転開始)</li> <li>敦賀・七尾大田火力発電所において木質バイオマス混焼発電を継続的に実施しました。敦賀火力発電所(2007年6月運転開始) 七尾大田火力発電所(2010年9月運転開始)</li> <li>メガソーラー発電所については、2011年3月から2012年10月にかけて、4地点で各1,000kW開発しました。</li> <li>水力発電電力量を更に拡大するため、既存発電所の改修等による出力増加に向け、取組みを実施しました。片貝別又発電所(2016年4月運転開始)</li> </ul>
---

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
—	—	8	0.08%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・清掃工場等の廃棄物発電からの電力を購入しております。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・当社は都内に火力発電所を所有しておりません。
- ・都内以外に所有する火力発電所への措置は以下の通りです。
  - LNG火力発電所建設工事の着実な推進  
 富山新港火力発電所において、CO2 排出量を大幅に削減できるLNG(液化天然ガス)を燃料とするコンバインドサイクル発電設備を導入する予定であり、2018年11月の運転開始を予定しております。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・低圧のお客さまに対して電気の見える化サービス(電気の使用量実績をインターネット上でお客さまご自身が確認できるサービス)を開始しております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・当社はこれまでも発電設備の省エネルギー、オフィス電気使用量の削減等、全社で省エネルギーを推進しております。
- ・エネルギー計測等による省エネ診断等を通じて、すぐに取り組める運用の改善から設備の更新まで、具体的で実効性のあるエネルギーコンサルティング提案を実施しております。
- ・“北陸地域との共生に向けた活動”として、2008年度から北陸3県で森林保全活動を展開しております。2016年度は440人が参加し、植樹や下草刈りを実施しました。
- ・機密書類を破砕処理し、製品原料として製紙会社でトイレトーパーやコピー用紙等にリサイクルし、お客さまにお使いいただくという地域循環型リサイクルを展開しております。(2016年度のリサイクル量 約1,753トン)
- ・電気自動車の積極的な利用やアイドリングストップ等エコ運転の徹底によりCO2排出量削減を推進しております。

# エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社坊っちゃん電力 代表取締役 木村 賢太
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	愛媛県松山市南吉田町30-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	電力小売業 弊社は、低圧需要家を中心に電力小売業を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	統括事業部	
	連絡先	電話番号	089-905-6577
		ファクシミリ番号	089-905-6578
		電子メールアドレス	info@e-botchan.jp
公表の 担当部署	名称	統括事業部	
	連絡先	電話番号	089-905-6577
		ファクシミリ番号	089-905-6578
		電子メールアドレス	info@e-botchan.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2017年09月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	本社受付			
		所在地:	愛媛県松山市南吉田町30-1			
		閲覧可能時間	9:00～19:00			
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	1

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.525	100%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.498	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電源の調達先について、環境負荷の低い電力調達を検討しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーによる電力の調達を検討しております。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家ポータルサイトを活用した電力使用量等のデータ提供を行っています。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にありません。

# エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	本田技研工業株式会社 代表取締役社長 八郷 隆弘
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区南青山2丁目1-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>◆小売電気事業 2014年度より、都内の需要家に対して小売電気事業開始。 当社保有オフィスビル等に対して電力供給しています。</p> <p>◆発電事業 2013年度より埼玉県、2016年度より栃木県にて太陽光発電事業を行っており、他電気事業者へ全量を売電しています。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	ビジネス開発統括部 スマートコミュニティ企画部	
	連絡先	電話番号	03-5412-1165
		ファクシミリ番号	03-5412-1502
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	ビジネス開発統括部 スマートコミュニティ企画部	
	連絡先	電話番号	03-5412-1165
		ファクシミリ番号	03-5412-1502
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署に問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	2	2

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.469	0.521	
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.477	0.486	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<p>◆小売電気事業に係わる推進体制 電力を調達する発電所のCO<sub>2</sub>排出量を把握して、地球温暖化の対策に有効な事業運営を企画すると共に、CO<sub>2</sub>排出係数の低い発電所からの調達する事を検討している。</p> <p>◆発電事業に関わる推進体制 太陽光発電により地球環境全体への取り組みを実施している。</p>
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	228	6.75%	0	0.00%
(FIT電気)	228	6.75%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

◆特に無し
-------

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績無し

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社保有火力発電設備無し

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

弊社施設に於いては、照明のLED化や空調設備の高効率化、省エネ設備の積極導入の推進などで、環境負荷の低減を計画的に実施している。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

電力供給拠点へ電力の使用状況や、省エネアドバイス、ノウハウの共有などのサポートを行う事で、省エネルギーの推進を進めています。



# エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	丸紅新電力株式会社 代表取締役 西山 大輔
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋二丁目7番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・PPS事業 電力自由化対象のうち、主に業務用需要家(オフィスビル等)への電力小売事業を実施しています。丸紅グループで所有するLNG発電所、水力発電所、太陽光発電所から電力を購入しているほか、相対契約にてほかの発電事業者からも電力を購入しております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	丸紅新電力株式会社 経営企画部	
	連絡先	電話番号	03-3282-2818
		ファクシミリ番号	03-3282-3309
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称	丸紅新電力株式会社 経営企画部	
	連絡先	電話番号	03-3282-2818
		ファクシミリ番号	03-3282-3309
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあった際に提出する。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	191	228

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.413	0.361	
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	0.327	0.182	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.437	0.483	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

各発電所よりの温暖効果ガス排出量の把握に努め把握率を100%としております。2016年度は再生可能エネルギーからの買取量を増やすことで、排出係数の上昇を抑えております。今年度においても、引き続き排出係数の低い発電源からの電力の調達を目指す予定です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	53,927	11.64%	208,829	33.11%
(FIT電気)	50,948	11.00%	187,069	29.66%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

2016年度は太陽光発電を中心とした再生可能エネルギー電源からの調達を増やす等の取り組みを進めた結果、再エネ利用率が改善いたしました。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
20,989	4.53%	31,409	4.98%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

引き続き清掃工場からの未利用エネルギー等による電力の調達に努めております。今後も未利用エネルギーの利用促進を進めていく所存です。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

該当なし。(当社が経営支配権を有する発電所を持たないため)

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・お客様の省エネ計画に役立てていただくよう、電気の使用状況をお知らせしております。
- ・弊社のCO2排出係数をお知らせし、各々のお客様がご自身のCO2の排出量を把握できるようにしております。
- ・お客様に対して、グリーン電力証書やRPS等の環境価値の提供のための提案を行っております。
- ・一般家庭向けの料金単価を3段階料金で提供することで電力使用量が多いほど段階的に割高となる料金プランを提供しております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

電力小売事業者として、再生可能エネルギー由来電源の積極活用を進めております。  
また、将来的には温暖化対策に資する新たな事業を検討してまいります。

# エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

### (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	ミサワホーム株式会社 代表取締役 磯貝 匡志
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区西新宿2-4-1

### (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■小売電気事業 2016年4月からは、低圧電力小売自由化に合わせ、北海道電力、東北電力、東京電力、中部電力、北陸電力、関西電力、中国電力、四国電力、九州電力エリアでの販売を開始し、6月から電力供給を開始しました。 2017年4月からは、営業活動に特化する為、電気事業者登録を廃止し、取次スキームへの切替を実施。</p> <p>■発電事業 全国7ヶ所で自社所有の太陽光発電所を稼動中。 その内一箇所の規模拡大を行いました。</p> <p>■その他 お客様の省エネルギー対策をサポートするため、省エネ提案をしています。</p>

### (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	生産統括部 生産統括課	
	連絡先	電話番号	03-6316-3512
		ファクシミリ番号	03-5909-1677
		電子メールアドレス	seisan_toukatsu@home.misawa.co.jp
公表の 担当部署	名称	生産統括部 生産統括課	
	連絡先	電話番号	03-6316-3512
		ファクシミリ番号	03-5909-1677
		電子メールアドレス	seisan_toukatsu@home.misawa.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署に問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	0	0

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.530	0.353	
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.496	0.317	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

■ 取組み実績はありません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

■ 取組み実績はありません。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

■ 子会社テクノエフアンドシー株式会社において、工場加工時に算出される木材の端材やチップを利用して、工場生産ラインを稼動しています。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

■ 自社で保有する火力発電所はありません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

■ お客様専用ページにて、下記の取り組みを行い、省エネ推進に努めました。

- ① 一日単位の電気使用量をWeb上で閲覧でき、見える化管理が行える仕組みを提供しました。
- ② 電力使用状況を全国のお客様と比較できる仕組みを提供しました。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

■ ZEH(ネットゼロエネルギー住宅)の普及へ向けたロードマップを作成し、新築住宅のエネルギー消費量の抑制を推進しています。

■ 1台のトラックが建材メーカーをめぐり効率的に回収する調達方式や、積載効率を飛躍的に向上させるモジュールパレットの採用などで、建材調達物流の省エネ化を推進しました。

# エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	三井物産株式会社 代表取締役社長 安永 竜夫
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内1丁目1番3号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■小売電気事業</p> <p>弊社は2015年2月より、東京電力管内に於ける電力小売事業を営んでおります。電力については、バイオマス発電等からの調達を行っております。</p>

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	プロジェクト本部/国内プロジェクト開発部/第三営業室	
	連絡先	電話番号	03-3285-5988
		ファクシミリ番号	03-3285-9979
		電子メールアドレス	PPS-RenrakuTKMEG@dg.mitsui.com
公表の 担当部署	名称	プロジェクト本部/国内プロジェクト開発部/第三営業室	
	連絡先	電話番号	03-3285-5988
		ファクシミリ番号	03-3285-9979
		電子メールアドレス	PPS-RenrakuTKMEG@dg.mitsui.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署により適宜開示する			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	0	2

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.019	0.099	
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	0.018	0.080	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.542	0.505	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

今後も、積極的に再生可能エネルギー、未利用エネルギー等の導入を進め、排出係数の低減に努めて参ります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	1,120	100.00%	16,409	99.35%
(FIT電気)	1,120	100.00%	16,409	99.35%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今後も引き続き再生可能エネルギーからの調達を可能な限り進めて参ります。



## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

昨年度はすべて再生可能エネルギー由来の電力からの調達のため、未利用エネルギーの利用実績はないものの、今後、需要量の変化等に応じて、未利用エネルギーの導入についても検討を進めて参ります。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

問い合わせのあった需要家の皆様には、電力の使用実績等の情報を開示し、各需要家の省エネルギー化にご活用いただいております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

##### ■ISO14001による環境管理

当社本店ならびに国内支社支店では1999年にISO14001を取得して以来、認証を維持してきました。主にオフィス活動における「紙・ゴミ・電気の削減」に取り組んでいます。

##### ■その他環境関連ビジネス

その他、当社では、国内外における植林事業、資源リサイクル事業その他の環境関連ビジネスを通して、地球温暖化対策に取り組んでおります。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社ミツウロコ 代表取締役社長 田島 晃平
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区京橋三丁目1番1号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■小売電気事業 東北電力管内・東京電力管内・中部電力管内・関西電力管内・中国電力管内・四国電力管内・九州電力管内における小売電気事業を行っております。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力マーケティング部	
	連絡先	電話番号	03-3275-6316
		ファクシミリ番号	03-3275-6354
		電子メールアドレス	m.denki@mitsuuroko.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力マーケティング部	
	連絡先	電話番号	03-3275-6316
		ファクシミリ番号	03-3275-6354
		電子メールアドレス	m.denki@mitsuuroko.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:				
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	株式会社ミツウロコ			
		所在地:	東京都中央区京橋三丁目1番1号			
		閲覧可能時間	平日9:30～17:00			
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
<input type="checkbox"/> その他						

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	2

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率 100%
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.495	
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.631	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

代表BGに準じて、環境負荷の低い電力調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度において、再生可能エネルギー利用促進に係る実績はございませんでした。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

代表BGに一任しております。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

東京電力管内において供給する自社火力発電所を所有していません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

Web上にて需要家自身が電力使用状況を閲覧できるようにし、各々が省エネへの意識を心がけ、節電に繋がるように努めます。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

引き続き、太陽光発電システムの導入に積極的に取り組む所存です。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	ミツウロコグリーンエネルギー株式会社 代表取締役社長 二見 敦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋本町3-7-2

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none"><li>・発電及び売電事業 風力発電、バイオマス発電及びメガソーラー発電等の新エネルギーによる発電及び売電</li><li>・小売電気事業 小売電気事業者への電力卸売り・小売供給事業</li></ul>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力営業部 業務課	
	連絡先	電話番号	03-3665-6314
		ファクシミリ番号	03-5695-1140
		電子メールアドレス	mge-pps@mitsuuroko.co.jp
公表の 担当部署	名称	同上	
	連絡先	電話番号	同上
		ファクシミリ番号	同上
		電子メールアドレス	同上

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:	ミツウロコグリーンエネルギー事務所		
		所在地:	東京都中央区日本橋本町3-7-2		
		閲覧可能時間	8:30～17:30		
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	<input type="checkbox"/> その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	31	42

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.389	0.377	100%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	0.360	0.423	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.414	0.513	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所及びごみ処理発電所、太陽光発電所等の再生可能エネルギー発電所との契約を進め環境負荷の低い電力調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	9,581	12.20%	35,544	31.71%
(FIT電気)	9,581	12.20%	35,544	31.71%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

東京電力管内において自社の出資する潮来(14MW)、富津(40MW)の大型太陽光発電所を所有しており小売電気事業に使用しております。  
また、他社出資の7箇所の大型太陽光発電所から電力を受電しております。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
2,317	2.95%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

清掃工場の入札に積極的に参加いたしました。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

東京電力管内において供給する自社火力発電所を所有していません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家がリアルタイムで電力の使用状況を把握できるシステムを提供し、エネルギーの見える化を推進しております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギー供給事業者として、再生可能エネルギーによる電力の調達を増やし発電所の建設も積極的に推進していきます。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	水戸電力株式会社 代表取締役 小寺 雄三
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	茨城県水戸市赤塚1-16 エスコート赤塚ウエスト A202

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 当社は「スマートシティ構想」に基づき、その実現の為の一環として高圧需要家並びに低圧需要家への電力供給を実施致します。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	新電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-5928-3601
		ファクシミリ番号	03-5928-3602
		電子メールアドレス	<a href="mailto:info@mito-epco.co.jp">info@mito-epco.co.jp</a>
公表の 担当部署	名称	新電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-5928-3601
		ファクシミリ番号	03-5928-3602
		電子メールアドレス	<a href="mailto:info@mito-epco.co.jp">info@mito-epco.co.jp</a>



第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	<a href="http://mito-epco.co.jp/">http://mito-epco.co.jp/</a>		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	<input type="checkbox"/> その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.05

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.397	
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.380	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

<p>■排出係数の削減目標に向けた具体的な対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電力供給量の増加に伴い、再生可能エネルギーとしての電源確保を実施</li> </ul> <p>■取り組み実績及びその効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電力供給量に合わせ再生可能エネルギーとしての電源については確保に努めた</li> <li>排出係数としては0.380(kg-CO<sub>2</sub>/kWh)</li> </ul>
---

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	4	3.59%
(FIT電気)	-	-	4	3.59%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

<p>■再生可能エネルギーの利用促進対策としての具体的な取組実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般家庭向けの太陽光発電の買取を推進</li> <li>需要家への電力供給は順次再生可能エネルギーの使用にシフトさせる予定</li> </ul>
--

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・現在、未利用エネルギー等を利用した発電による電気を供給していません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現在、弊社による火力発電所は運営していません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

##### ■ 都内の電気需要者への地球温暖化対策への働きかけに関する進捗状況

- ・HEMS等を活用した、電力の「見える化」を通じて電力消費の最適化を推進しております。
- ・需要家への省エネ意識向上として、「定額プラン」のメニューを新たに設定し、需要家側で節電のアクションを起こす仕組みをご提案しております。
- ・顧客インセンティブとして、電力消費量の低減分に応じた節電ポイントを付与する取組みも同時に展開し、電力を節約することによる省エネ及び電気料金節約のご案内を進めております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・関連企業において、スマートハウス(：太陽光発電システムや蓄電池などのエネルギー機器、家電、住宅機器などをコントロールし、エネルギーマネジメントを行うことで、CO2排出の削減を実現する省エネ住宅)の提案を進めており、弊社における太陽光発電による電力購入量を前年比並とする予定としております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社みらい電力 代表取締役 河崎 慎吾
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	愛知県名古屋市中区則武新町四丁目3番12号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・小売電気事業 法人と官公庁への電力供給をバランスよく行い、再生可能エネルギーを電源の主体として運用している。</p> <p>・その他 電力の見える化サービスとして、30分ごとの使用電力量をお客様が確認することのできるサービスを提供している。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	管理運用部	
	連絡先	電話番号	052-756-2331
		ファクシミリ番号	052-756-2335
		電子メールアドレス	info@miraiden.jp
公表の 担当部署	名称	管理運用部	
	連絡先	電話番号	052-756-2331
		ファクシミリ番号	052-756-2335
		電子メールアドレス	info@miraiden.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://miraiden.jp/			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	<input type="checkbox"/> その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	1	0.56

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.355	0.169	100%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	0.000	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.497	0.288	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

太陽光発電を主力とした再生可能エネルギーを電源の主体としていくことで削減を図っている段階です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	795	34.46%	1,974	59.58%
(FIT電気)	795	34.46%	1,258	37.97%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

太陽光発電設置の営業活動や設置から発電をサポートしている。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	610	18.41%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

バイオマス発電設備の買取を行った。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社による火力発電所は所有していません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様用webサービスにより、使用電力量の見える化を図っている。  
見える化を行うことにより、お客様の電力使用量について意識をしていただく。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

省エネ設備への切り替えを推進している。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	みんな電力株式会社 代表取締役 大石 英司
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都世田谷区池尻2-4-5 世田谷ものづくり学校210教室

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>・新電力事業 2016年2月より電力小売事業を開始。 現在は、東京/中部/関西/九州管内にて高圧・低圧の需要者に電力供給を行っています。 調達は、再生可能エネルギーを中心に発電事業者および他社から行っております。</p> <p>独自の電力流通システム「enect」を基盤とし、電力小売ポータルサイト「Enect」で発電所を選び応援することを通じて、ふるさと創世や地球環境、復興支援に貢献できるような仕組み「顔の見える電力」を提供しています。</p> <p>・BPO事業 他社向けに新電力コンサル事業(業務代行)を行なっています。</p> <p>・電源開発事業 太陽光・小水力・バイオマス等の自然エネルギー発電所から大型発電所の建設支援</p> <p>・その他 太陽光発電所(39.6kW、世田谷区上祖師谷)を1基保有。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	新電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-6805-2228
		ファクシミリ番号	03-6805-4449
		電子メールアドレス	<a href="mailto:powertrader@minden.co.jp">powertrader@minden.co.jp</a>
公表の 担当部署	名称	新電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-6805-2228
		ファクシミリ番号	03-6805-4449
		電子メールアドレス	<a href="mailto:powertrader@minden.co.jp">powertrader@minden.co.jp</a>

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年12月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署(新電力事業部)に問い合わせ。			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.57

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.361	0.229	
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	0.000	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.333	0.416	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー(太陽光、水力、バイオマス等)を積極的に調達し、自社小売分に充当します。実績として、調整後については、FIT電源の調達比率が多くなったため増えていますが、実排出係数が0.132下がりました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	18	30.00%	1,068	42.93%
(FIT電気)	0	0.00%	1,038	41.75%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー(太陽光、水力、バイオマス等)を積極的に調達し、自社小売分に充当します。実績としては、太陽光発電所の電力買取の件数増加等。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	578	23.22%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

昨年度は再生可能エネルギーの調達を中心でしたが、当初予定していなかった清掃工場からの未利用エネルギーの調達を数ヶ月間スポット行いました。今後、未利用エネルギーの継続調達についても検討して参ります。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は火力発電所を保有しておりません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

弊社オフィス内のイベントスペース等で市民団体等と共同でイベントやワークショップを開催。市民の意識レベルの啓蒙などに努めています。  
また、お客様用webサービスにより、使用電力量(30分値データ)の見える化を図っております。それにより、各需要者に対して省エネの意識付けを行ないます。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

昨年度に引き続き、再生可能エネルギー(太陽光・水力、風力、バイオマス等)の電源調達を積極的に実施致します。



## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	森の電力株式会社 代表取締役 久保 好孝
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都渋谷区神南1丁目9番4号 NCビル

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小売電気事業</li> <li>・地域のバイオマス発電をはじめとする再生可能エネルギーの開発、及びそこで発電される電力を地域内で消費する地産地消の電力供給スキームの構築と運用</li> <li>・小売電気事業者の需給管理業務(受託)及び電力取引の仲介業務</li> </ul>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	需給管理室	
	連絡先	電話番号	03-6416-4616
		ファクシミリ番号	03-6416-4974
		電子メールアドレス	jukyu@morinodenryoku.co.jp
公表の 担当部署	名称	需給管理室	
	連絡先	電話番号	03-6416-4616
		ファクシミリ番号	03-6416-4974
		電子メールアドレス	jukyu@morinodenryoku.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	http://www.morinodenryoku.co.jp/	
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:		
		入手方法:		
	<input type="checkbox"/> その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率 100%
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.000	
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	0.000	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.481	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所からの電力調達を行い、排出係数削減に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	7	100.00%
(FIT電気)	-	-	7	100.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社所有の発電所により、バイオマス発電による電気を調達いたしました。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、未利用エネルギー等の利用はございません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現在、都内に火力発電所は所有していません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家へ毎月のピーク時間帯の使用電力量についてご報告させて頂いております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

弊社では夏季においてクールビズを実施しており、空調の適正温度の設定に努めております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社U-NEXT 代表取締役 宇野 康秀
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都渋谷区神宮前3-35-2

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は小売電気事業者として商店・店舗といった需要家へ小売を目的とした電力小売事業をおこなっております。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	ビジネスコミュニケーション事業本部 事業推進部	
	連絡先	電話番号	03(6741)4180
		ファクシミリ番号	050(3156)1930
		電子メールアドレス	<a href="mailto:u-power@unext.jp">u-power@unext.jp</a>
公表の 担当部署	名称	ビジネスコミュニケーション事業本部 事業推進部	
	連絡先	電話番号	03(6741)4180
		ファクシミリ番号	050(3156)1930
		電子メールアドレス	<a href="mailto:u-power@unext.jp">u-power@unext.jp</a>

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	電話にて問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.02

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.587	100%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.551	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特にありません

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にございません

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を保有しておりません

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・法人向けに電力を販売しているため、省エネルギー対策の進めとなる節電のご案内や節電製品の買い替えなどを提案しております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・営業車からの温室効果ガス削減のため、営業で使用する自動車を低燃費型の自動車にしていこうと検討しております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	リエスパワー株式会社 代表取締役 青木 博幸
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都豊島区東池袋四丁目21番地1号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者としての電力小売事業 弊社は、2012年12月から、工場、ロードサイド店舗、事務所等へ電力小売を行っております。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	業務部	
	連絡先	電話番号	03-6844-3500
		ファクシミリ番号	03-5960-1741
		電子メールアドレス	<a href="mailto:gyomu@les.co.jp">gyomu@les.co.jp</a>
公表の 担当部署	名称	業務部	
	連絡先	電話番号	03-6844-3500
		ファクシミリ番号	03-5960-1741
		電子メールアドレス	<a href="mailto:gyomu@les.co.jp">gyomu@les.co.jp</a>

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2017年08月01日	～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署(業務部)に問い合わせ。			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.15	0.46

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.314	0.496	
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	0.404	0.000	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.376	0.492	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギーで発電された電力の購入を実施し、削減目標を達成した。  
・排出権クレジットの償却を実施したことにより、温対法に基づく調整後排出係数を昨年に引き続き「0」とした。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	205	42.52%	84	9.02%
(FIT電気)	190	39.29%	84	9.02%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・再生可能エネルギーで発電された電力の調達を実施致しております。



## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・未利用エネルギーによる発電した電気の購入はありませんでした。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・火力発電所の所有が無い為、熱効率向上の措置の計画はありません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・需要家への電力使用実績の提供を行い節電対策の協力を実施しております。
- ・温対法に基づく調整後排出係数が「0」を維持、環境付加価値の高い電力を積極的なPRを実施しております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・再生可能エネルギー等で発電された電力の購入に向けた営業活動を実施しております。
- ・自社所有車にエコカーを使用しております。
- ・社内におけるクールビズ、省エネ対策を実施しております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	リコージャパン株式会社 代表取締役 社長執行役員 松石 秀隆
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	〒105-8503 東京都港区芝3-8-2 芝公園ファーストビル

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>■サステナビリティ・マネジメント 省エネルギーにより環境負荷を低減する最適なソリューションのご提案など、持続可能な社会づくりに貢献。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・電力販売サービス</li><li>・太陽光発電O&amp;Mサービス</li><li>・EV充電器トータルサポート</li></ul> <p>■ワークプレイス 戦略的なオフィスや、LED の活用による環境に配慮したオフィスなどを構築・運用するワンストップサービスの提供。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	新規事業本部 社会インフラ事業部 電力ビジネス営業部 電力ビジネス企画G	
	連絡先	電話番号	050-3534-1757
		ファクシミリ番号	03-6675-3120
		電子メールアドレス	zrjp_rjg_energy_power@ricoh-japan.co.jp
公表の 担当部署	名称	新規事業本部 社会インフラ事業部 電力ビジネス営業部 電力ビジネス企画G	
	連絡先	電話番号	050-3534-1757
		ファクシミリ番号	03-6675-3120
		電子メールアドレス	zrjp_rjg_energy_power@ricoh-japan.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年10月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問合せがあった場合に対応致します。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	6.49

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.353	100%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.317	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・弊社が都内において電力を調達しているバランシンググループの代表契約者に対して再生可能エネルギー固定価格買取制度(FIT電気)を活用した電力調達を積極的に行う事を要請し、バランシンググループの代表契約者が一定量のFIT電気の調達を行った。  
・自社においても再生可能エネルギー固定価格買取制度(FIT電気)を活用した電力調達を検討したが、現時点にて実現に至っていない。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

所有する発電所はございません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電力小売りの契約者に対し、LED照明やエアコン等の省エネ機器の導入提案を実施。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内で以下のような節電対策を実施

- ・夏季一斉休暇の取得
- ・クールビズ、ウォームビズの実施
- ・消費電力の“見える化”システム(電力測定器導入)
- ・オフィス空調室温調整(夏季目安:28° C、冬季目安:20° C)
- ・オフィス内LED照明の導入
- ・定時退社の推進

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社リミックスポイント 代表取締役社長 小田玄紀
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都目黒区東山1-5-4 KDX中目黒ビル2階

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none"><li>電力の小売事業</li><li>省エネ関連事業</li></ul> <p>「エネルギー使用合理化等事業者支援補助金」におけるエネマネ事業者として当該補助金事業に係わる支援や、EMS、LED等の省エネ機器設備の導入を通じてエネルギー使用量を削減するとともに、主に高圧・特別高圧需要家向けに安価な電力を提供することで、総体的にお客様のエネルギーコスト抑制とCo2排出削減の実現をサポートしています。</p> <p>エネルギー全般に関わるソリューション提案を専門コンサルタントとして、お客様のニーズ(目的・手段・計画・予算)にあわせたワンストップソリューションの提案を実施しています。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-6303-0328
		ファクシミリ番号	03-6303-0293
		電子メールアドレス	jukyu@remixpoint.co.jp
公表の 担当部署	名称	電力事業部	
	連絡先	電話番号	03-6303-0328
		ファクシミリ番号	03-6303-0293
		電子メールアドレス	jukyu@remixpoint.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		
		所在地:		
		閲覧可能時間		
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
	入手方法:			
<input checked="" type="checkbox"/> その他	問い合わせがあれば対応いたします。			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	0	2

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.502	0.547	
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.473	0.511	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギーによる発電からの調達を検討中です。
-----------------------------

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・バイオマス、風力発電業者と前向きな打ち合わせをしておりますが、現時点での実績はございません。
---

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・実施はございませんでした。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所を保有していないため、熱効率の向上に係る処置は未実施です。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・お客様自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステム(REMS)を提供することにより、現在の電力使用量を把握していただいております。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・エネマネとしてEMSの導入やLEDへの変更促進、社用車として水素自動車を利用しています。また、2018年度以降に再生可能エネルギーによる発電からの調達、または同発電設備の保有を検討しております。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	緑新電力株式会社 代表取締役 八木克彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都港区南青山4-24-8 アットホームスクエア3階

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	東北・東京・中部・関西・九州管内にて高圧の需要者を対象に電気の供給を行っております。自社での発電事業はございません。 ※10月より社名を変更致します。 <変更後社名>株式会社パワー・オプティマイザー

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	緑新電力株式会社 需給管理部	
	連絡先	電話番号	03-4400-1796
		ファクシミリ番号	03-4405-9645
		電子メールアドレス	<a href="mailto:contact@poweroptimizer.co.jp">contact@poweroptimizer.co.jp</a>
公表の 担当部署	名称	緑新電力株式会社 需給管理部	
	連絡先	電話番号	03-4400-1796
		ファクシミリ番号	03-4405-9645
		電子メールアドレス	<a href="mailto:contact@poweroptimizer.co.jp">contact@poweroptimizer.co.jp</a>



第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	お客様のお問合せ時に個別に対応いたします。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	0	1.48

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.502	0.532	100%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.473	0.497	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

2017年以降、需要家が自ら実績値を確認し、電力使用を低減するwebサービスを需要家に提供している。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、未利用エネルギーを活用した発電所は利用していません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現在、弊社にて火力発電所は所有していません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要者様の省エネ対策にご利用いただくよう、電気の使用状況が確認できるwebシステムをリリースしています。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

発電施設を持たない事業者として、少しでも電源の負担を減らすべく余剰インバランスの削減に努めています。

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社Loop 代表取締役社長 中村創一郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都文京区本郷4-1-4 ユニゾ本郷四丁目ビル

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input checked="" type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<ul style="list-style-type: none"><li>・太陽光発電所システムの開発・販売・設置・工事・管理・メンテナンス</li><li>・自社太陽光発電所の設置・管理</li><li>・独立型太陽光発電システムと周辺機器のインターネット販売</li><li>・自然エネルギーを使用した商品の企画・開発・販売</li><li>・損害保険代理店事業</li><li>【取扱保険会社】三井住友海上火災保険株式会社</li><li>・電力小売事業</li><li>・電力小売事業に関わる各種業務委託業</li></ul>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業本部 運用部 需給管理課	
	連絡先	電話番号	03-6858-0108
		ファクシミリ番号	03-6858-0050
		電子メールアドレス	<a href="mailto:ppiukyu@loop.co.jp">ppiukyu@loop.co.jp</a>
公表の 担当部署	名称	電力事業本部 運用部 需給管理課	
	連絡先	電話番号	03-6858-0108
		ファクシミリ番号	03-6858-0050
		電子メールアドレス	<a href="mailto:ppiukyu@loop.co.jp">ppiukyu@loop.co.jp</a>

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:	<a href="https://loop.co.jp/">https://loop.co.jp/</a>		
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:			
		入手方法:			
	<input type="checkbox"/> その他				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	1	43.35

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.353	0.676	100%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	0.632	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.530	0.667	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社所有の太陽光発電所から電力調達を行うことで再生可能エネルギーを確保している  
 混焼バイオマス発電所の本稼働に際して、火力による試運転発電の買取を行ったため、火力発電の排出係数を計上している

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	462	31.01%	6,290	9.81%
(FIT電気)	462	31.01%	6,259	9.76%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自社太陽光発電所からの電力調達は行っていないが、他社所有の発電所から再生可能エネルギーの調達を行っている

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社で保有する火力発電所はない

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- 低圧電力供給の料金プランにて基本料金を0にし完全従量制を採用することで、一般需要家に対して省エネのインセンティブが働くようにしている
- 家庭向け太陽光発電システムの販売にてFIT価格よりも高い余剰買取プランを提示することでシステムの導入を促し、再生可能エネルギーの普及を促進している
- 主に家庭向けの太陽光発電を設置、あるいは今後設置予定の需要家に対して、余剰買取、蓄電池併設、電力供給をセットにしたスキームの開発を完了した

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし

## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	株式会社早稲田環境研究所 代表取締役 大村 健太
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区西早稲田2-18-20

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	高圧需要家に対して電気小売を実施している。

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	株式会社早稲田環境研究所	
	連絡先	電話番号	03-5272-6326
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	<a href="mailto:weipps@e-wei.co.jp">weipps@e-wei.co.jp</a>
公表の 担当部署	名称	株式会社早稲田環境研究所	
	連絡先	電話番号	03-5272-6326
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	weipps@e-wei.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日			～	2018年07月31日		
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:					
	<input checked="" type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:		弊社			
		所在地:		東京都新宿区西早稲田2-18-20			
		閲覧可能時間 10:00～17:00					
	<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:					
	入手方法:						
	<input type="checkbox"/> その他						

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.479	100%
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	-	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	-	0.443	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

需要バランスグループ企業によるため、特になし。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所はございません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家に対する省エネコンサルティングを実施している。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

公共交通機関の利用を徹底している。



## エネルギー状況報告書

## 1 特定エネルギー供給事業者の概要

## (1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)	ワタミファーム&エナジー株式会社 代表取締役 小出 浩平
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都大田区羽田一丁目1番3号

## (2) 事業の概要

発電事業の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無
都内供給区分	<input type="checkbox"/> 特別高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 高圧 <input checked="" type="checkbox"/> 低圧(電力) <input type="checkbox"/> 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	<p>ワタミファーム&amp;エナジー株式会社は、ワタミグループの100%子会社であり、以下の3つの事業を行っています。</p> <p>1. 再生可能エネルギー事業 風力発電・太陽光設備の開発・運転管理、その他再生可能エネルギーの開発等。自グループ関連SPCで、風車1～3号機(秋田県)、ルーフソーラー5拠点メガソーラー2プロジェクト(北海道厚真町15MW, むかわ町19MW)に関わってきました。</p> <p>2. 小売電気事業 食品工場、店舗、学校、オフィスビル等への電力の供給。弊社は、需要家PPSとして省エネに取り組んで参りました。グループの外食店舗で「電力の見える化システム」を2004年7月～約300店舗に導入し、運用改善や設備改善に活用してきました。その後、需要家PPSとして調達改善により、再生可能エネルギーの普及や持続可能なエネルギーの選択ができるを考え、現在はグループ外の需要家にも供給しています。</p> <p>3. 地域事業 食品リサイクル、リユースなどの資源循環、森林再生、地域ブランド品開発等。</p>

## (3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	エナジー事業本部 電力事業ユニット	
	連絡先	電話番号	03-5737-7108
		ファクシミリ番号	03-5735-6636
		電子メールアドレス	<a href="mailto:wepps@watami.net">wepps@watami.net</a>
公表の 担当部署	名称	エナジー事業本部 電力事業ユニット	
	連絡先	電話番号	03-5737-7108
		ファクシミリ番号	03-5735-6636
		電子メールアドレス	<a href="mailto:wepps@watami.net">wepps@watami.net</a>

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間	2017年08月01日		～	2018年07月31日	
公表方法	<input type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス:			
	<input type="checkbox"/> 窓口での閲覧	閲覧場所:			
		所在地:			
		閲覧可能時間			
<input type="checkbox"/> 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:				
<input checked="" type="checkbox"/> その他	担当部署へお問合せ下さい。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量  
(単位 千t-CO<sub>2</sub>)

項目	前々年度	前年度
排出量	4	8.43

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況  
(単位 kg-CO<sub>2</sub>/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO <sub>2</sub> 排出係数	0.501	0.513	
(火力発電のCO <sub>2</sub> 排出係数)	-	0.000	
調整後CO <sub>2</sub> 排出係数	0.474	0.486	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前年度は、JEPXと常時バックアップが主要な仕入先であったため、温室効果ガス削減のために意識的な取組が出来ませんでしたが、本年度は非FITの電源確保の検討を進めて参ります。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	13	0.15%	549	3.34%
(FIT電気)	13	0.15%	549	3.34%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

ワタミグループ関連のSPCにより開発関与した北海道のメガソーラーの電源接続(部分買い取り)を行いました。

## 第2号様式 その3

### 5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

#### (1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今期においては、開発の実績はございません。

#### (2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所はございません。

#### (3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

##### ■法人様向け

ワタミグループの環境活動の推進をしてきた経験より、「見える化」データによる省エネ提案をサービスしています。

##### ■個人様向け

低圧の一般家庭向け電力では、電力使用データを用いたEメール配信サービス「でんきのレビュー」を利用していただくことができます。本サービスでは、日々の電力使用量を確認していただき、省エネの意識を高めていただくことにより、電力使用量の低減の実現に伴うCO2排出量の抑制に働きかけています。

#### (4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

##### ■自社内での取り組み

- ①2014年より、大分県臼杵市との間で、「水源涵養森林づくり」の協力に関する共同宣言を調印し、森林事業を行っております。
- ②5月～10月のクールビズの実施による、空調に使用する電力の低減。
- ③キャノピースイッチを用いた、不必要照明の消灯による消費電力の削減。

##### ■需要家への働きかけ

エネルギーの見える化、省エネ機器、節水機器の積極提案